

【事務事業調査】

事務事業名	水洗化促進事業費		予算科目 コード	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業
				004-010101-021-01-00-0
担当部課	建設産業部 上下水道課	担当 サブリーダー	業務管理 加藤輝夫	事業の分類 既存事業

事務事業の概要

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か？	どのような成果が現れます(現れました)か？
計画	水洗化・未水洗化台帳と台帳図の整備を進め、データベースで作成・整理・管理する。未水洗化者に対しては、水道マスター・住民課税務担当の地番集成図データ・固定資産データ等と連携し、未水洗化全戸へ通知発送及び回答書提出、さらに戸別訪問実施し、公共下水道が利用できる地区の未水洗化の解消に努める。広報たかねざわに年2回掲載し、町HPにも掲載している。	下水道の水洗化率(接続率)を上げることは、下水道事業の経営安定上必要であり、整備後、下水道への接続が、生活環境の改善、公共水域の水質保全に繋がる。また、どの区域にどれだけの未水洗化者(未接続者)がいるのか把握でき、今後の促進活動に繋がる。
実績	水洗化・未水洗化台帳と台帳図の整備を進め、データベースで作成・整理・管理しました。未水洗化者に対しては、水道マスター・住民課税務担当の地番集成図データ・固定資産データ等と連携し、未水洗化全戸への通知発送及び回答書の提出依頼、さらに戸別訪問を実施し、公共下水道が利用できる地区の未水洗化の解消に努めました。また、町広報紙(広報たかねざわ)や町HPに記事を掲載することで、水洗化の促進に努めました。	下水道の水洗化率(下水道処理施設への接続率)を上げることで使用料収入が増加するため、下水道事業の経営の安定化が図られることになります。また、下水道に接続する世帯が増えることによって、生活環境(衛生環境)の改善や公共水域の水質保全に繋がりました。

活動指標

指標	目標値	達成値	特記事項
水洗化率(%)	65%	73%	

事業費(計画)

細 節	金 額
1 通信運搬費	80,000
2 委託料	600,000
3 補助金	91,000
4	
5	
6	
7	
8	
	771,000

事業費(当初予算)

細 節	金 額
1 通信運搬費	80,000
2 委託料	691,000
3 補助金	87,000
4	
5	
6	
7	
8	
	858,000

事業費(実績)

細 節	金 額	特記事項
1 通信運搬費	37,965	
2 委託料	682,500	
3 補助金		
4		
5		
6		
7		
8		
	720,465	

事業経費

		計 画	実 績	特記事項
予 算	当初予算額		858,000	
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額		858,000	
決 算	決算額		720,465	
財 源	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	0	0	
	差引(一般財源)	771,000	720,465	